

各私立小・中学校長 様

岩手県教育委員会事務局
学 校 教 育 室 長

音声教材の需要に関する調査（令和 7 年度使用分）について（依頼）

日頃より、特別支援教育に関する県の施策に対しまして御理解と御協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。

さて、標記につきまして、別添写しのとおり文部科学省初等中等教育局教科書課から依頼がありましたので、下記のとおり報告をお願いいたします。

なお、今年度より調査方法が変わり、障がいにより必要とする又は必要と見込まれる児童生徒数と、日本語に通じないことにより必要とする又は必要と見込まれる児童生徒数が調査事項となっておりますので御留意ください。

記

1 提出物

令和 7 年度使用教科書に係る音声教材の需要数調査様式（小学校用）

令和 7 年度使用教科書に係る音声教材の需要数調査様式（中学校用）

2 提出期限

令和 6 年 10 月 4 日（金）

3 提出方法

令和 7 年度使用教科書に係る音声教材の需要数調査様式を下記担当宛て、メールにて提出をお願いします。

なお、メールの件名は、「【校名】令和 7 年度使用教科書に係る音声教材の需要数調査」としてください。

また、見込み数が 0 の場合も提出してください。

4 調査様式作成上の留意点

（1）ファイル名について

【市町村教委名 or 校名】の部分を、校名（略称可）に変更してください。

（2）入力するシートについて

「市町村・設置者別シート（小（中）学校）」のみ入力してください。

（3）児童生徒数について

在籍数ではなく、音声教材を必要とする又は必要と見込まれる生徒数を横列：「私立学校」のセルに入力してください。

（4）前年度からの増減について

障がいにより必要とする又は必要と見込まれる児童生徒数が、前年度の調査数から 25%以上増減している場合は、考えられる要因についても記載してください。

5 その他

- ・本調査で回答したことにより、使用義務が生じるものではないこと。
- ・音声教材は、いわゆるデジタル教科書とは異なり、文部科学省から委託を受けたボランティア団体等が製作し、診断の有無を問わず障がいにより必要とする児童生徒や、日本語に通じないことにより必要とする児童生徒に対し無償で提供されるものであること。

【担当】特別支援教育担当

指導主事 熊谷 佳展

電話 019-629-6143（直通）

FAX 019-629-6144

Email kumagai-yoshinobu@pref.iwate.jp